

第 1 号

平成30年第1回山ノ内町議会臨時会会議録

山ノ内町告示第1号

平成30年1月18日(木) 山ノ内町役場議場に開く。

平成30年1月18日(木) 午後2時30分開会

○ 議事日程(第1号)

- 1 会議録署名議員の指名について
 - 2 会期の決定について
 - 3 報告第1号 専決処分の報告について
専決第27号 平成29年度すがかわ体育館改修工事変更請負契約の締結について
 - 4 議案第1号 アメリカ合衆国ペイル町との友好都市の締結について
-

○ 本日の会議に付した事件……………議事日程に同じ

○ 出席議員次のとおり(14名)

1番	山本光俊君	8番	山本良一君
2番	小林民夫君	9番	渡辺正男君
3番	湯本晴彦君	10番	児玉信治君
4番	高山祐一君	11番	小淵茂昭君
5番	望月貞明君	12番	小林克彦君
6番	布施谷裕泉君	13番	高田佳久君
7番	徳竹栄子君	14番	西宗亮君

○ 欠席議員次のとおり(なし)

○ 職務のため議場に出席した議会事務局職員の職氏名次のとおり

議会事務局長 山崎和彦 議事係長 湯本 豊

○ 説明のため議場に出席した者の職氏名次のとおり

町 長 竹節義孝君 副町長 柳澤直樹君
教育長 佐々木正明君 会計管理者 渡辺千春君
総務課長 柴草隆君 税務課長 成澤満君

健康福祉課長	藤澤光男君	農林課長	山本和幸君
観光商工課長	小林広行君	建設水道課長	鈴木隆夫君
教育次長	大塚健治君	消防課長	徳竹彰彦君

(午後 2時30分)

議長(西 宗亮君) 本日は大変ご苦労さまです。

(開 会)

(午後 2時30分)

議長(西 宗亮君) ただいまの出席議員数は14名です。したがって、会議の定足数に達しておりますので、本日の会議は成立しました。

これより平成30年第1回山ノ内町議会臨時会を開会します。

議長(西 宗亮君) 町長から招集の挨拶があります。

竹節町長、登壇。

(町長 竹節義孝君登壇)

町長(竹節義孝君) 明けましておめでとうございます。

本日ここに、平成30年第1回山ノ内町議会臨時会を招集しましたところ、議員各位には定刻にご参集いただき、開会できますことに厚くお礼申し上げます。

アメリカ合衆国ベイル町との友好交流につきましては、阿部長野県知事のご仲介により、昨年7月に当町から訪問団により訪米させていただき、10月26日開催の議会全員協議会にて経過を報告申し上げて以来、友好交流について双方協議を重ねてまいりました。詳細につきましては、議案の提案説明で申し上げますが、ベイル町との調印を1月23日から25日に当町にお越しいただく機会にあわせて行いたく、臨時議会を招集させていただいたものであります。

本議会に町側からご提案申し上げます案件は、報告事項1件、アメリカベイル町との友好都市の締結に係る議案1件の、合わせて2件でございます。

十分ご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます、招集のご挨拶とさせていただきます。

開 議

議長(西 宗亮君) これより本日の会議を開きます。

諸般の報告

議長(西 宗亮君) 諸般の報告を行います。

12月定例会で可決されました1件の意見書につきましては、12月13日付で関係行政庁へ送付いたしました。

以上で諸般の報告を終わります。

1 会議録署名議員の指名について

議長(西 宗亮君) 議事に入ります。

日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第127条の規定により

2番 小林民夫君

3番 湯本晴彦君

4番 高山祐一君

を指名します。

2 会期の決定について

議長（西 宗亮君） 日程第2 会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期を本日1日間としたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う声あり）

議長（西 宗亮君） 異議なしと認めます。

したがって、本臨時会の会期は本日1日間に決定しました。

3 報告第1号 専決処分の報告について

専決第27号 平成29年度すがかわ体育館改修工事変更請負契約の締結について

議長（西 宗亮君） 日程第3 報告第1号 専決処分の報告について、専決第27号 平成29年度すがかわ体育館改修工事変更請負契約の締結についてを上程し、議題とします。

報告書の説明を求めます。

竹節町長、登壇。

（町長 竹節義孝君登壇）

町長（竹節義孝君） 報告第1号 専決処分の報告についてご説明申し上げます。

本報告は、地方自治法第180条第1項の規定並びに町長の専決事項の指定により専決したものです。

専決第27号 平成29年度すがかわ体育館改修工事変更請負契約の締結についての内容であります。すがかわ体育館改修工事については、平成29年6月16日の議会の議決をいただき、株式会社渡辺組と請負契約により改修を進めてまいりましたが、変更の必要が生じたことから、平成29年12月15日付で専決処分したものであります。

工事の変更内容といたしましては、屋根及び建物外壁の補修について、詳細な調査・診断の結果、設計で想定していた以上に老朽化が進んでいた箇所があったことから、必要量の補修をしたものです。

次に、グラウンドに面した倉庫のドアの改修と、そのほか現場精査での軽微な変更による増工でございます。

以上につきまして、十分ご審議の上、報告の受理をお願いいたします。

議長（西 宗亮君） これより質疑を行います。

11番 小渕茂昭君。

11番（小渕茂昭君） 11番 小渕茂昭です。

変更理由の中身ですが、結果的には改修面積が増加したという説明ですが、増加と、それから老朽化というのが両方あるんですが、どちらのほうが実際診断で重かったのか、100万円ほどの増加でありますから、申しわけないですが総額から見れば大きいとは思っていないですけども、その点と、もう一点はこの診断が最後になるのか、またあるのかどうか2点についてお願いします。

議長（西 宗亮君） 教育次長。

教育次長（大塚健治君） お答えいたします。

改修面積の補修の増でございますけれども、屋根の補修面積で、当初設計が1,272.4平米のものが、増加により1,310.9ということで、38.5平米ふえました。外壁の補修の面積でありますけれども、1,945.3平米の設計に対しまして1,979.3平米ということで、34.0平米の増でございます。合計しまして、72.5平米の増ということで、面積が増加したということで、これに係る工事の金額については、約56万4,000円ほどの増ということで、このほかに、町長が説明で申しあげましたドアの補修等が33万7,000円、それから軽微な変更としましては、玄関前の階段に手すりを設置したこと、それから火災警報器の設置の増、外部のスピーカーの修繕、階段室の床の補修ということで、合計で18万9,000円増ということで、合計約109万円という増になってございます。

それから、今後の増工ということでございますが、これで工事は終了しておりますので、今回の内容でございます。

以上でございます。

議長（西 宗亮君） ほかにございませんか。

（発言する者なし）

議長（西 宗亮君） 質疑を終わります。

お諮りします。報告第1号について、報告書のとおり受理することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う声あり）

議長（西 宗亮君） 異議なしと認めます。

したがって、報告第1号は報告書のとおり受理することに決定しました。

4 議案第1号 アメリカ合衆国ベイル町との友好都市の締結について

議長（西 宗亮君） 日程第4 議案第1号 アメリカ合衆国ベイル町との友好都市の締結についてを上程し、議題とします。

提案理由の説明を求めます。

竹節町長、登壇。

（町長 竹節義孝君登壇）

町長（竹節義孝君） 議案第1号 アメリカ合衆国ベイル町との友好都市の締結についてご提案申し上げます。

ベイル町との友好都市交流に当たっては、全員協議会において経過等のご説明をしてきたところですが、来週の1月23日から25日の3日間の日程で12名の訪問団が来町されることになりました。また、今回の訪問にあわせて、25日に長野県庁にて阿部知事立ち会いのもと、友好都市交流の締結（調印）でございますけれども、する予定となっております。

友好交流の内容については、両町がお互いを理解し、友情を深めていくことを目的に、教育・文化・観光・環境・その他の交流を行い、両町の友好関係を推進していく内容となっております。

十分ご審議の上、ご承認をお願いいたします。

議長（西 宗亮君） これより質疑を行います。

9番 渡辺正男君。

9番（渡辺正男君） 9番 渡辺正男です。

まず、こうした国際友好都市締結についてはとてもいいことだというふうに歓迎をいたしますけれども、確認しておきたいのは、ベイル町としてこの友好交流都市提携について、我が町はどの部分をどんなふうに期待されていらっしゃるのか、また、当町としてもベイル町との交流について、今後どんな期待を持っていらっしゃるのか、当面、具体的にどんな交流からスタートしていくのか、その部分について確認しておきたいと思います。

お願いします。

議長（西 宗亮君） 竹節町長。

町長（竹節義孝君） 既にご説明申し上げておいたと思いますけれども、ベイル町というのは、標高2,500メートルのところ、ロッキー山脈の中間のところでございますけれども、ウインタースポーツの観光面では年間300万人の宿泊客がお見えいただく高級リゾートという、そういう場所でございます。ちなみに、金額のことを言うと大変あれなんですけれども、1泊5万円ぐらいが通常のベースだという、そういった富裕層の方がお見えになる、そして、また、ベイルでは、ベイルリゾートが北米一のウィスラー、ここを、年が明けましたから一昨年です、買収いたしました、非常に観光面ではアメリカでは最もすごいなというふうに私どもは承知しております。そういった、うちのほうも観光と農業の町であり、観光面でのノウハウをいろいろ学ばせていただきたい部分と、特にウインタースポーツ、山岳観光圏、そんなことで非常に先進的に取り組まれておりますので、そういったことを十分関係する皆さんと相談しながら交流をしていきたい。それから、やっぱり教育面では、今、既に山ノ内町としては広島へ中学生を派遣しておりますけれども、今度はベイルのそちらのほうへは高校生をホームステイのような、そのような感じで派遣することを考えていきたいなというふうに思っています。まだこれ、25日に向こうの町長初め議員の皆さん方と懇談する中で、より具体的なことを話し合っていきたいというふうに思っております。それから、向こうのほうではユネスコエコパークに大変関

心を持っておられますので、そういったノウハウをうちのほうから伝授していきたいというふうに思っておりますので、非常にそういう意味では、阿部知事が、やっぱり77市町村ございすけれども、我が山ノ内町を指定していただいたということは大変光栄に思っておりますし、またその交流が、今現在密雲区については行政議会との交流とそこはあとは図書の交流をしておりますけれども、もうちょっと子供たちが、各学校で小学校から英語の勉強をしておりますので、そういったものを実践に現地へ行ってそういったことができるようなこと、そんなことも含めていければいいなと思っておりますし、スキー産業では世界選手権が行われたり、そんなこともしております。ロッキー山脈の中腹でございすので、できればそういった飯山北高、それから白馬高校のスキー部が毎年11月に合宿されているようでございすので、できればそういった町のほうでも中学生等のスキーが今大変活躍しておられますけれども、向こうは主にアルペンだそうでございすけれども、そういったスキーでの交流もできればいいのかなということで、ただこれは私どものほうの思いでございまして、また具体的に23日からお見えになった中でいろいろ考えていきたいと、ベイルの皆さんについては、23日の夜お越しいただいたら、24日にスノーモンキーを見ていただき、そしてその足で志賀高原へ行ってスキーを満喫していただき、夜は歓迎会、そして翌日は町の職員との懇談会、それからピースフルガーデンでの除幕とあわせて、県庁で知事さん立ち会いのもとで調印式、そしてその後、県職員、私もそこへ入って一緒に懇談をやることになっておりますけれども、県との環境問題、観光問題を中心とした懇談を、向こうのほうからのご要望でさせていただくということになっておりますので、非常に観光と環境に大変興味をお持ちなところでございすので、私たちもいろいろそういう中では勉強しながら、一緒になって双方が友好が深まることを大いに期待している、こんな状況でございす。

議長（西 宗亮君） ほかにございせんか。

11番 小淵茂昭君。

11番（小淵茂昭君） 11番 小淵茂昭です。

町長からは逐一全協等を通じて我々議会には相談なり報告をいただいておりますが、初めてベイル町との友好提携を結ぶということでもありますから、地域の皆さん、あるいは町内の皆さんに対しても理解をしていただくために、概要で結構ですが、まずベイル町との友好提携に至った経過の概要を若干おつなぎいただければと思いますが、まず最初にお願いします。

議長（西 宗亮君） 竹節町長。

町長（竹節義孝君） 一昨年、阿部知事が長野県の経済団体の皆さんと一緒にデンバー、コロラド州のほうへ経済交流で行かれました。例えば上田市だとか茅野市だとかそういったところでは経済交流を既にコロラド州の各行政都市としておられまして、そういう中で、もっとちょうど成田から直行便で12時間で行ける場所ということがございすので、そういった意味での知事は同行して、その途中で知事さんはベイルへちょっとアメリカの国際観光地だということで視察に行きましたら、そちらのほうでメキシコとは交流を結んでいるところがあるけれども、

日本ではないと、どこか1つないのかなということでお話をいただき、阿部知事さんのほうから帰る早々、ぜひ志賀高原と結ぶようなことを考えていただけないかということでご要請をいただきましたので、議会の皆さん、それから志賀高原の関係する皆さん等々といういろいろ相談させていただく中で山ノ内町とベイル町で友好交流すると、ついでにはベイルのほうへ是非来いと、来てくださいと、実際にベイルを見ていただきたいということで、議長さんを初め、関係するそれぞれの皆さん12名でベイル町へ昨年の7月、2泊4日、向こうの皆さんも県の皆さんも弾丸スケジュールだというふうに言われましたけれども、そんな形で訪問させていただき、向こうで滞在費は全額見ていただきまして、そして2,500メートルのところからすぐスキー場のところへは、ゴンドラ1つとっても3,800メートルという山でございますけれども、そういったロッキー山脈の一つを見て回ったり、地域の中を、ストリートを見て回ったりさせていただきまして、議会の中で、私のほうでプレゼンテーションをやる、それから向こうのチャピン町長がプレゼンテーションをやる、デンバーの総領事、日本大使館の関係でございますけれども、この皆さんもプレゼンテーションをやる中で、特にチャピン町長のほうからはオリンピックを開催した町、ユネスコエコパークの指定されている町、それからスノーモンキーのある町、こんなすばらしい町と友好交流をしない理由はないということで、全会一致で基本的には昨年行ったときにご同意いただきまして、その後、昨年の12月28日に、その後、秋になってから1月に訪問したいということで、12月28日に訪問に当たっては、山ノ内町と交流をしたいと、その調印もしたらどうだということで、14条にわたる調印書の原案が提出されましたけれども、私のほうではちょっと多過ぎるということで、3条ぐらいに簡単なものにさせていただきまして、県とも仲介していただいたりして、結果的に1月16日、一昨日でございますけれども、ベイル町で、向こうから来たのは14条でしたけれども、町のほうから提示したのは3条でございますけれども、それで全会一致で大変快くお受けいただいたと、向こうの皆さんも大変感激しているし、非常にいいことができるというふうにメールも入ってきておりましたけれども、そんな形でちょっと忙しい状況でございますけれども、来週、きょう皆さん方にご同意いただければ、そこで阿部知事立会いのもとで調印式を県庁で行いたいと思います。そして、またお互いに先ほど渡辺議員にも申し上げましたけれども、双方が観光や環境、子供たち、いろんな面で交流できるようなことをしていきたいなど、こんなふうに思っております。

以上です。

議長（西 宗亮君） ほかにございませんか。

11番 小淵茂昭君。

11番（小淵茂昭君） ありがとうございます。

まず、今回、先ほどの町長の説明では、全議員がお見えということでございますし、当町としては万全の態勢でお迎えできる、23日に、そういう態勢づくりをご提示していただきたい。これは強く望むところであります。

それと1点、この内容の中に、スポーツ、観光部門というふうになっているんですが、ベイ

ル町はたしか3年前に世界アルペン選手権が開催されて、日本でも放映されました。そんな面で、私どもからいけば志賀高原のスキーというふうにつながると思うんですが、この辺もぜひ提携をしていただく内容を進めていただきたい。

それから、町内に毎年ベイルへ行っていらっしゃる方が数名いらっしゃいます。そんなような方もぜひともアドバイスをいただく態勢づくりをしていただいて、今回の友好提携が先々にわたって強く太く、また、厚い提携ができるように態勢づくりをしていただきたいと思います。その点、お答えをいただきたいと思います。

議長（西 宗亮君） 竹節町長。

町長（竹節義孝君） ベイルは、志賀高原、あるいは北志賀高原もそうなんですけれども、基本的にはやっぱりウインタースポーツ、これはトップシーズンで一番にぎやかなところでございます。ベイルも同じようでございます。ただ最近、グリーンシーズンのトレッキングだとか、ロッキー山脈の山から山へ渡るという、そういったこともかなりやっておられるようでございます。標高が非常に高い、夏の避暑地のような感じになっておりますので、そういう意味では通年観光を目指したり、それからリフト券もベイルとカナダのウィスラーが共通券になっておりますので、そんなことも出てきておりますし、先ほどもちょっと触れましたように、白馬高校や飯山北高のスキー部が向こうへ行っているという、そんなこともございますので、できればそういった山ノ内中学の子供たちが非常に全中等で大変活躍されているという、そんなことも考慮していく必要もあるのかなと思っております。

それから、ベイルとの話をするに当たって、私は町内の方でベイルへご夫妻で行ったり来たりしている方がございますし、向こうにも知り合いがお見えになるということで、その方が白馬高校や飯山北高のスキー部を招聘していろいろやっておられますので、行く前にもそうですし、行って帰ってからもそうですし、またこの正月明けてもいよいよお見えになるということの中で、できれば子供たち、高校生のホームステイ、そんなことも考えていくのでまた協力してほしいというふうにお話ししてございます。今、小淵議員のご要望のとおり、私どももできるだけ双方が友好交流できるようなこと、お互いに学ぶべきところを学びながら、双方が発展できることを大いに期待して、この友好交流を進めていきたいというふうに思っております。

以上です。

議長（西 宗亮君） ほかにございませんか。

（発言する者なし）

議長（西 宗亮君） 質疑を終わります。

討論を行います。

先に反対者の発言を許します。

（発言する者なし）

議長（西 宗亮君） なければ、次に賛成者の発言を許します。

7番 徳竹栄子君、登壇。

(7番 徳竹栄子君登壇)

7番(徳竹栄子君) 議案第1号 アメリカ合衆国ベイル町との友好都市の締結について、賛成の立場から討論を行います。

私は、総務産業常任委員長の推薦をいただき、議会の代表の一人として議会より推挙していただき、ベイル町との友好都市締結のため、両町の友好交流に向けてアメリカコロラド州ベイル町へ2017年6月に正式招待を受け、視察研修に参加させていただき、渡米させていただきました。

私が見たベイルとは、デンバー空港から車で約2時間の場所にあり、澄んだ空気と清らかなゴア川が静かに流れ、町並み全体あらゆるところに花が飾られ、花に囲まれている町のように見えました。人口は約5,300人と我が町より人口は少ない町ではありますが、全米第一の年間約300万人の方が訪れ、第一級の国際マウンテンリゾート地であり、カナダのウィスラーと並び、2大スキー観光と称されるほどの一大スノーリゾート地です。

ベイルの魅力は、何といても一番はスキー、次に739社で構成される商業ビレッジ、170店舗のショッピング店舗、86店舗のレストラン、見る、食べるなどのアフタースキーが楽しめるリゾート地で、何と3,800もの短期レンタルルーム、1万7,850床のホテルが完備されています。全ての建物は欧州建設様式が強調され、統一された景観のすばらしさに魅了されました。

そして、私が訪れた季節はスキーシーズンではありませんが、ゴンドラで山頂に到着して驚いたことは、多くの観光客、子供たちがスキー場を歩きながら動植物の環境学習をする姿、また、高齢者の方がゆっくりと散策する姿、そして、さまざまなアクティビティスポーツを楽しんでおり、その多彩なエピックディスカバリースポーツ施設に圧倒され、驚きました。少し例を挙げますと、マウンテンコースター、ジップライン、バンジートランポリン、マウンテンバイクロングコース、チュービング、アドベンチャーコースなど、究極の遊び場があり、夏場の長期滞在のワンダーランドでもあり、当町のスキー場にも何か参考になるヒントがたくさんあることを実感しました。

このようなすばらしいベイル町とさまざまな交流ができるようになれば、我が町にとってもこれからのまちづくりや新たな産業の掘り起こしにもつながり、町の将来に向かって大変参考になっていくのではないかということを思わせる町でありました。

ベイル町と当町では、規模、財政力、文化、環境等の違いはありますが、当町にも冬季オリンピック開催地、ユネスコエコパークの町、歴史ある温泉郷、そしてスノーモンキー、世界に誇れることがあります。また、田園風景が残るスキーアンドスノーボードのメッカ、北志賀高原、清流育ちのリンゴ、ブドウ、桃など、美しい果樹の里でもあります。このすばらしい山内とすばらしいベイル町が同じような山岳観光という共通点を通し、教育文化、観光、環境など幅広い分野における交流を通し、地域経済活性化を図り、よりよい街を築いていただきたいという思いであります。

よって、私は議案第1号 アメリカ合衆国ベイル町との友好都市の締結について賛成いたし

ます。

皆様のご賛同をよろしくお願いいたします。

議長（西 宗亮君） ほかにありませんか。

（「なし」と言う声あり）

議長（西 宗亮君） なければ討論を終わります。

議案第1号を採決します。

この採決は、起立によって行います。

議案第1号を原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（全員起立）

議長（西 宗亮君） 起立全員です。

したがって、議案第1号 アメリカ合衆国ベイル町との友好都市の締結については、原案のとおり可決されました。

議長（西 宗亮君） 以上をもって本日付議されました議案の審議は全て終了しました。

これにて本日の会議を閉議します。

議長（西 宗亮君） 町長から閉会の挨拶があります。

竹節町長、登壇。

（町長 竹節義孝君登壇）

町長（竹節義孝君） 平成30年第1回山ノ内町議会臨時会の閉会に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

臨時議会は、本日1日の会期中で、ご提案申し上げました案件全て原案どおりご承認いただき、ありがとうございました。

当町にとってスキー観光のトップシーズンに入り、年末年始は昨年比を若干下回ったものの、新たに東京大回廊スノーモンキーコースが認定されたり、1月22日には白馬から志賀高原への直行バスが1日2便運行されることから、スノーモンキーやスキー場への観光客で大いににぎわうことを期待しております。

最後になりますが、議員各位におかれましては、向寒の折、健康には十分ご留意され、ますますご活躍されますことをお祈り申し上げ、閉会の挨拶といたします。

ありがとうございました。

閉 会

議長（西 宗亮君） これにて平成30年第1回山ノ内町議会臨時会を閉会します。

大変ご苦労さまでした。

（閉 会）

（午後 3時03分）

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

平成30年 月 日

山ノ内町議会議長

署 名 議 員

署 名 議 員

署 名 議 員